37 01 06 01 06 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和03年02月03日（水）

事務事業	農業基盤整備事業	担当課	農業振興課	担当係	整備係	管理番号	3712
第2次総合計画		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
行政計画分野別名 大項目	200003 活力とにぎわいにあふれるまち（産業振興）	根拠法令個別計画等	土地改良法、深谷市単独土地改良事業費補助金交付要綱				
中項目	200001 農業のブランドを高め、伝えるまちづくり						
小項目	200001 農地の保全・活用と安定した農業経営の支援						

事業概要	①県営事業負担金：県営事業に対し、事業費や維持管理費における本市負担部分の支払いを行う。 ②農業基盤整備事業負担金：農業基盤整備事業を実施した組合に対し負担金を支出する。 ③農業基盤整備事業：農業生産基盤に直結する未整備の道路や水路を整備する。 「令和３年度事業再編」
目的 ※何のために	農業振興地域内の道路や用排水施設等の整備による農業の生産性の向上、農業総生産の増大と併せて、農業集落の生活環境の改善を図る。
対象 ※誰・何を対象に	農業施設、土地改良施設の整備、補修等の事業を行う団体（県等）及び事業を要望する自治会
手段 ※どのように	上記団体の実施する事業に対し負担金を交付する。自治会の要望する事業について調査検討し、道路河川課に測量・設計・工事等を執行委任する。また、ため池の耐震診断調査を行う
成果 ※何を求めるか	農業施設、土地改良施設の補修・新設・長寿命化・維持管理の低減
執行体制	■ 市職員　■ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ 民間団体　□ その他（　　）

事務事業を構成する予算事業	会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
	一般会計	06	農林水産業費	01	農業費	06	農地費	県営事業負担金	0
	一般会計	06	農林水産業費	01	農業費	06	農地費	農業基盤整備事業	60,700,225
		00		00		00			0
		00		00		00			0
		00		00		00			0

本事業の主な業務	
・ ①県営事業に関する連絡調整	・
・ ①県営事業負担金の支出	・
・ ②農業基盤整備事業負担金の支出	・
・ ③道路、排水路整備等の整備要望の調査検討及び執行委任事務	・
・ ③市内ため池の耐震診断業務	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	
年度別計画		・県費単独土地改良事業 ・針ヶ谷排水路整備	・県費単独土地改良事業 ・ため池耐震調査業務委託	・県費単独土地改良事業	・県費単独土地改良事業 ・ため池耐震調査業務委託	・土地改良事業負担金支出 ・農業施設の管理	
事業費	予算（現額）	83,311,000	52,536,000	45,650,000	62,343,000	212,986,000	
	決算額	80,065,596	52,080,981	38,008,225	0	0	
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	
	県支出金	8,860,000	3,250,000	0	4,300,000	68,613,000	
	地方債	0	0	0	0	0	
	他特定財源	0	0	0	0	1,000,000	
	一般財源	71,205,596	48,830,981	38,008,225	58,043,000	143,373,000	
人件費	従事職員数（人）	0.63	0.55	0.55	0.59	3.13	
	人件費相当試算 ※1	4,900,770	4,280,100	4,323,550	4,807,320	4,807,320	
		0	0	0	0	0	
（総事業費試算）		84,966,366	56,361,081	42,331,775	67,150,320	217,793,320	

※１　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	県事業負担金交付額	目標値	千円	40,599.00	47,057.00	27,839.88	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		37,980.00	44,647.54	20,650.07	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		指標が予算額のため３０年度以降の目標値の入力が不可能							
		支出命令等による									
□	活動指標２	道路・排水路事業費	目標値	千円	19,900.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00	30,000.00	□
			実績値		24,933.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		単年度で寄せられる要望の概算見込額							
		支出命令等による									
■	成果指標１	県営事業実施地区数	目標値	地区	8.00	9.00	8.00	7.00	7.00	7.00	□
			実績値		10.00	8.00	8.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		事業実施計画による							
		県の報告書による									
■	成果指標２	道路・排水路工事箇所	目標値	件	1.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	□
			実績値		1.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		予算額と事業費の過去実績による概算							
		支出命令等による									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	C	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 県事業負担金については、事業実施分の市負担について交付した。また、道路・排水路事業については、予算が確保できず事業実施に至らなかった。
成果 （意図した成果が上がっているか）	C	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 県営事業については、予定地区について実施出来た。また、道路・排水路事業については、予算が確保できず事業実施に至らなかった。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	整備係長　吉岡　俊和

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	県営事業については、現状のまま継続とする。 農地周りの道路整備や排水路整備に関する要望については、道路河川課と実施について調整を図っていく。
達成状況 及び その効果	県営事業については、県との調整を行い、予定どおり事業を実施出来た。また、道路・排水路整備については、予算が確保できず、事業実施に至らなかったが、道路河川課や多面的事業活動組織との調整により、要望の改善が図れるよう努めた。 今後、農道整備要望等については、道路河川課と実施箇所の調整を図った上で対応するよう調整した。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	農業基盤整備事業	担当課	農業振興課	担当係	整備係	管理番号	3712

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 →
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

□ 委託化等の検討
□ 成果向上のための改善
□ 効率化のための改善
□ 事業規模の縮小
□ 他の事務事業と統合

評価の内容説明

県営事業については、今後も県と連絡調整を図り、安定的な事業推進を図っていく。また、農道や用排水路等に対する整備・改修要望については、多面的事業の活用を検討するとともに、道路河川課と調整の上、実施していく。

評価者	産業振興部次長兼農業振興課長　杉本　公明

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

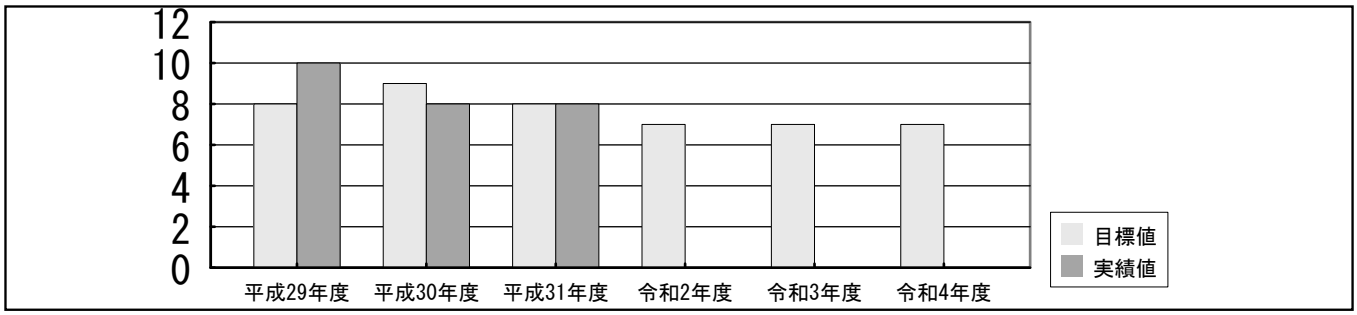
改善・改革案	

８．今後の課題(年度別計画等により実施する取り組み等)

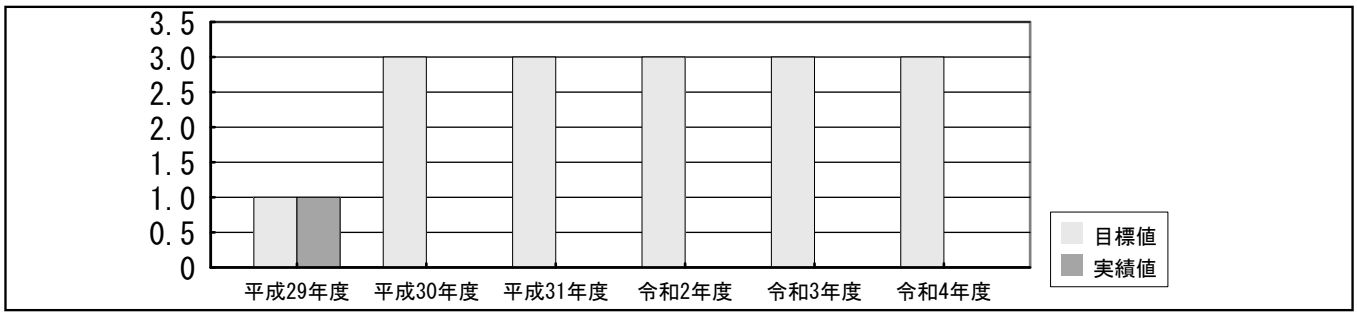
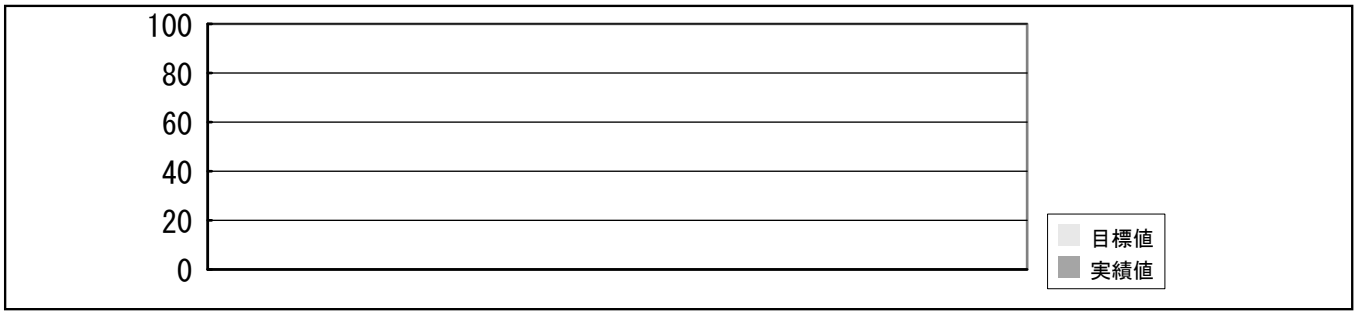
今後の課題	

９．評価指標グラフ

区分	成果指標１	指標名	県営事業実施地区数



区分	成果指標２	指標名	道路・排水路工事箇所



区分		指標名